

みんな 笑顔で あったかす

たかす議会だより

2019年8月5日 発行

# 孔雀草

No. 175

令和元年6月定例会号

(町花「マリーゴールド」の和名) 題字 宮島歩美



新しい議会はいまある!

# 会体制スタート!



川原允 姥順一 沢口仁 桑原芳文 日下義朗 林川伸二  
 青野敏 舟根輝好 木下忠行 大石隆 齊藤哲子 片山兵衛 (下線ありが新人)

5月8日、臨時議会が開かれました。この日、議長、副議長の選挙を行い、議長には木下忠行議員、副議長には大石隆議員を選出しました。また、議会運営委員会の委員長に青野敏議員、総務文教・経済福祉・広報広聴の各委員長、副委員長も左記のように決まりました。

その他に活性化委員・議会推薦委員や各議員番号(これにより席順が決まります)等、議員の役員構成がすべて決まりました。なお、議会推薦の監査には日下義朗議員に決定いたしました。

12名中5名が新人議員ということで、議会内に新しい風が吹き込んでいます。これからより活発な、より町民の皆様の負託に応えられる議会を目指して参りますので、ご理解とご協力をお願い致します。

## 総務文教常任委員会

町全体の計画や防災、税金やごみに関すること、学校教育や生涯学習などを審査審議します。

委員長 齊藤 哲子  
 副委員長 林川 伸二  
 委員 川原 允  
 片山 兵衛  
 青野 敏

## 経済福祉常任委員会

農業や商工業、子育て・障がい者・高齢者福祉や健康、道路や水道に関することなどを審査審議します。

委員長 舟根 輝好  
 副委員長 沢口 仁  
 委員 日下 義朗  
 桑原 芳文  
 姥 順一

たかす議会だより No. 175

# 孔雀草

令和元年6月定例会号

発行：北海道鷹栖町議会  
編集：広報広聴常任委員会

## 4 補正予算に4名質疑

令和元年定例会概要

【補正予算とは】当初予算を議会議決後、諸事情により変更する予算のことです。

## 7 5名の議員が一般質問

日下議員・片山議員・斉藤議員  
大石議員・青野議員

## 13 国保税条例の一部改正

臨時会・研修

【臨時会とは】年4回（3月、6月、9月、12月）、定期的  
に開催される定例会とは別に、  
必要に応じて開かれる議会の  
ことです。

## 14 町内9か所 現地を確認

合同町内所管事務調査

## 16 私たちが議員です！

議員を紹介します

## 18 4年間を見据えて！

議員協議会など議会のうごき

## 19 クイズに挑戦！

くじゃくそうクイズ  
次回定例会案内ほか

# 新人5名！

# 新しい、議



木下忠行議長

元号が平成から令和となり新たな時代を迎えました。そして本年4月に統一地方選挙が実施され、鷹栖町議会でも5名の新人議員を含め12名の議員での新たなスタートとなりました。

議会の大きな責任は、町民にとって、町民にとって必要な事項をしっかりと議論して議決することです。その責任を果たすためには、自分の言動に責任を持つ心構えが必要です。同時に、個々の思いを実現するための議員活動もなければなりません。

3期連続で無投票当選となった私たち議員が、どんな議論をしているのかをどのように伝えていくべきか、さらには、町民の皆様に関心を持ってもらうためのさまざまな検討も重要なことだと考えています。

今後とも議会に対して、さまざまな意見をいただきますようお願い申し上げます。議長就任の挨拶とします。

### 広報広聴常任委員会

「開かれた議会」を目指すため広報広聴活動を行います。具体的には議会報の編集、「地域を語ろう会」の運営などです。議長をのぞく全員が委員です。

- 委員長 片山 兵衛
- 副委員長 林川 伸二

### 議会運営委員会

議会の運営に関する事項や議会の会議規則、委員会条例、議長の諮問事項などを審査、調査します。

- 委員長 青野 敏
- 副委員長 舟根 輝好
- 委員 斉藤 哲子
- 片山 兵衛
- 大石 隆

### 監査委員

- 日下 義朗

令和元年第2回定例会

# 改選後初の定例会開催！



確認したら  
申請にゃん！

あなたは対象者？確認にゃん！

住民税非課税の方

小さな乳幼児のいる  
子育て世帯



(申請が必要)  
2019年度分の住民税  
(均等割)が  
課税されていない方



(申請は不要)  
2016年4月2日から  
2019年9月30日までに  
生まれおこさまがいる世帯

カクニャン

今回のプレミアム付商品券のイメージキャラクター「カクニャン」

## 定例会の あらまし

第2回定例会は、6月19日に開催しました。  
5名の一般質問（7〜12ページ）のあと、規約変更や  
条例改正・制定、2会計の補正予算などを審議し、原案  
の通り可決しました（4〜5ページ）。  
また、3件の人事案件に同意しました。議会からは3  
件の意見書を各関係機関に提出しました（6ページ）。



定例会の議案一  
覧は速報版に掲  
載しています。

## 補正

# プレミアム付 商品券 4名が質疑行っ！

## 一般会計・公共下水道特別会計補正予算

一般会計補正予算ではプ  
レミアム付商品券の運用に  
ついて4名から質疑があり  
ました。

対策として国費100%で  
行われる事業です。

も目的も異なる事業なのに  
なぜ同じ考えで進めなけれ  
ばならなかったのですか。

今回のプレミアム付商  
品券は、町が独自に行っ  
ている地域消費活性化事  
業（あつたかセール）とは  
別のもので、消費税率引き  
上げによる住民税非課税の  
方・子育て世帯の負担緩和

片山議員 ガソリン・灯  
油に使用しない理由は。

A 町独自の商品券と同  
様に、燃料購入分を他の事  
業者に循環させ地域消費を  
活性化させるためです。

A 地域消費の喚起も重  
要と考えています。また同  
じ時期に町独自の商品券が  
流通するため、同じ条件に  
しました。

片山議員

所管課も財源

林川議員 国では購入で  
きる物の限定もなく、過疎

地域については周辺地域での購入も認めています。

町独自で購入地域と品目を限定しているのに、子育て世帯については国に従って3歳半までの子供がいる世帯としているのはなぜですか。

**A** 国の制度要綱に沿って運用したいと考えます。

**姥議員** 国では使用期限を3月末まで認めています。が、2月末までに繰り上げて設定した理由は。地域消費活性化に重点を置いていて利用者の立場に立っていないのでは。

**A** 国に対する実績報告もあるのですが、3月末までに事務処理を終わらせたいと考えています。

**青野議員** 本当に住民のためにやったのか検証を行い、町民の方に喜んでもらえるよう課題を継承していくことが必要では。

**A** 今回の対象者の話を聞き、事業成果の検証をしたいと考えています。

## 【その他の主な補正内容】

- ・消費税率引き上げによるプレミアム付商品券・子育て支援無償化システム等の整備 1233万円

- ・消費税率引き上げによるプレミアム付商品券の発行 1013万円

- ・強い農業・担い手づくり総合支援金（間接補助金）の追加 763万円

- ・修繕（無線アンテナ、最終処分場、旧北成小学校、第2郷土資料館、圧雪車）費の追加 366万円

- ・森林環境譲与税基金の積み立て 280万円

- ・防災資機材・軽トラックの追加 187万円

- ・地域振興補助金・町制50周年冠事業支援補助金の追加 130万円

## 反対1名

姥議員

(万円未満四捨五入)

一般会計		補正額	補正前の額	補正後の額
		4245万円	53億6300万円	54億545万円
内 訳	総務費	1670万円	システム整備委託料の追加、図書購入費の追加ほか	
	民生費	1013万円	プレミアム付商品券事業費の追加	
	衛生費	18万円	最終処分場修繕費の追加	
	農林費	1093万円	農業担い手支援の交付金の追加ほか	
	教育費	451万円	車輛修繕費の追加ほか	
特別会計	公共下水道	900万円	2億869万円	2億1769万円

## 公共下水道特別会計

旭川市と共同処理している汚水中継ポンプ場の排水ポンプ3台のうち1台が故障。計画汚水量に応じた負担割合により、旭川市670万円、鷹栖町230万円、計900万円の工事費が計上されました。

## 条例

# 森林整備促進の財源に

## 森林環境譲与税基金条例制定

森林環境譲与税基金条例を制定しました。

人工林で10年以上間伐が実施されていない森林等が対象となります。

パリ協定の枠組みの中、平成31年度税制改正で、森林環境税と森林環境譲与税が創設されました。

今回の条例は森林整備のため国から譲与される税を基金に積み立てるためのもので、令和元年度は意向調査、2年度は森林経営管理権集積計画作成、3年度からは基金を活用した事業が展開されます。



↑ 間伐されていない森林 (上)

↓ 間伐された森林 (下)



### 森林環境税

令和6年から年1000円が町民税均等割額に上乗せされます。

### 森林環境譲与税

都道府県、市町村に配分されます。早急な対応が必要なため前倒しして譲与されます。

意見書

# 新たな過疎対策を！

## 意見書3件提出

今回の定例会では3つの意見書を関係機関に提出しました。それぞれの要旨は次の通りです。

意見書全文はこちらで



### ■ 新たな過疎対策法の制定に関する意見書

現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は令和3年3月で失効します。過疎地域が果たしている多面的・公共的機能を今後引き続き、過疎地域に対して総合的かつ積極的な支援を充実強化し、住民の暮らしを支えていく政策を確

立・推進することが重要。都市をも含めた国民全体の安心・安全な生活に寄与するものであることから、引き続き総合的な過疎対策を充実強化させることが必要です。

提出議員 大石 隆  
賛成議員 青野 敏



意見書を読み上げる舟根議員

### ■ 地方公務員法及び地方自治法の一部改正における会計年度任用職員の処遇改善と雇用安定に関する意見書

道内市町村で働く臨時・非常勤等職員は平成29年法改正により、「会計年度任用職員」となります。しかし正規職員との賃金・労働条件の格差が大きいため、法改正の趣旨が十分に反映されるよう必要な財源を確保することを求めます。

また「会計年度任用職員」に対しパートタイム労働法の趣旨を適用すること、勤勉手当や退職手当を支給できるように、地方自治法を改正すること、任期の定めのない短時間勤務職員制度の導入について検討を行うことを求めます。

提出議員 舟根 輝好  
賛成議員 斉藤 哲子

### ■ 教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現、義務教育国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「子ども貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障に向けた意見書

教職員の7/8割が時間外労働過労死ライン80時間を超えている中、教職員の多忙・超勤実態解消は喫緊の課題です。所定勤務時間に収まるよう授業時数・業務総量を削減するとともに「30人以下学級」など少人数学級の早期実現が必要です。

経済的な理由で進学・就学を断念するなど「教育の機会均等」は崩され、学習権を含む子どもの人権が保障されない状況となっています。国による教育予算の確保と拡充が必要です。

提出議員 斉藤 哲子  
賛成議員 舟根 輝好

### 同意 委員の選任同意

固定資産評価審査委員

任期満了に伴う委員の選任に同意しました。

この委員会では固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服の審査などを行います。

今回委員となった3名は次の方々です。

植西 辰義さん

(土地家屋調査士として学識経験有り)

伊藤 理子さん

(再任 平成28年から委員として尽力)

湯本 賢太郎さん

(鷹栖町地域農業推進会議 北野支部副会長)



固定資産評価審査委員の任期は3年です

# 一 般 質 問

## 5名の議員が町政を質す！

質問議員	質問内容	頁
日下 義朗 議員	・増加する特別支援児童への支援を ・町民の卒煙状況の実態把握は	8
片山 兵衛 議員	・高校生等にももっと目配りを	9
斉藤 哲子 議員	・「美術台帳」で美術品の適切な管理を	10
大石 隆 議員	・除雪困難世帯へのサポートを	11
青野 敏 議員	・高齢者の生きがいづくり推進を	12

一般質問とは、各議員が行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問を質すことで、現行の政策を見直し、新規政策につなげる重要な活動です。

一般質問とは



ななかまど大学のみなさんが傍聴にいらっしました

### 傍聴アンケートから

改選後初の議会なので、新人議員の紹介があってもよかったのでは。

議案書などの資料がないので、説明を聞いていてもわからなかった。

活発な意見がなく、なんとなくおとなしい。

今回のアンケートでは「資料がない」というご意見が多くありました。傍聴用資料は3部用意していますが、わかりやすく置く必要があると認識しました。

# 増加する特別支援児童への支援を

**教育長** 特別支援教育の充実を進める



鷹栖地区住民センター敷地内の喫煙所

学校運営協議会と連携し、有資格者による療育支援の充実を進める考えは。

**答弁** 北海道の「特別支援教育に関する基本方針」に基づき、特別支援学級担当教員などの免許状取得率の向上を図り、特別支援教育の充実を進めます。

## 町民の卒煙状況の実態把握は

**質問** 卒煙への効果的対策のためには、町民の年代別、男女別等の実態把握を基にした対策が重要です。

**答弁** 本町での実態把握の進捗状況は。

**答弁 町長** 平成29年のアンケートのほか、特定健診や乳幼児健診の際に聞き取りを行っています。

今後喫煙状況の把握を行い、喫煙者の減少に向けた取り組みを検討します。

**質問** 若年期からの啓発活動などによる健康増進の取り組みが必要です。

**答弁** また、数値目標を設定し施策効果を判断していくことが重要と考えます。町長の考えは。

**答弁** 町のwebページやSNSによる啓発に努めます。また特定健診受診者や子育て中の父親の喫煙率が高くなっているため、この減少に向けた取り組みを検討します。

**質問** 公共の場での敷地内全面禁煙に向けた方針の明確化について「健康長寿」の町づくりを標榜する町長の考えを伺います。

**答弁** 健康増進法の一部を改正する法律を遵守し、敷地内については完全分煙とし、受動喫煙対策に取り組みます。



日下 義朗 議員

**2** 019年4月1日の学校基本調査によれば、本町の小学1・2年生の特別支援児童数に通常より大きな増加傾向が見られます。

その原因と対応についての考えは。

**答弁** 増加の要因は、保護者や学校において発達障がいへの理解が深まったことが挙げられます。

情報共有を図りながら、特別な教育支援を必要とする児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応えられるよう進めます。

**質問** 障がいの特性に応じた確かな療育を進めるために有資格者（特別支援学校教諭1種）による療育支援の充実が大切と考えます。

# 高校生等にももっと目配りを

**町長** 検討できることがないか研究を進めている



子育てのことは健康福祉課の皆さんにご相談を！

**町** では出産前後から中学生まで、それぞれの段階に対応した支援が準備されていますが、高校に進学すると同時にこれらの支援は終わります。子供の成長に従い養育費は増大し、中学生より高校生を育てる方が負担ははるかに大きいとも聞きます。上川管内でも医療費や通学交通費の助成、高校生就学支援を行っている自治体が増えています。鷹栖町でも何らかの対応

を考えてもよいのではないのでしょうか。

**答弁** 町の子育て支援策は乳幼児から中学生までの世代に重点を置いています。今の段階では高校生に限定した支援は考えていません。

**質問** 高校生等も使える、対象を限定しない支援は考えていますか。

**答弁** 医療費の部分は考えていませんが、その他の部分で検討できないか研究を進めています。

**質問** 町の修学資金貸し付けが制度改正後、2年間全く利用されていません。活用してもらったための対策として考えていることは。

**答弁** 社会福祉協議会の制度とあわせて周知を図りたいと考えています。

**質問** 利用されていないのは周知不足より条件の設定による部分が多いのでは。見直す考えは。

**答弁** 国の奨学金制度も始まるので、その状況を鑑

みて、これから考える余地があると考えています。

**質問** 給付型奨学金についての考えは。

**答弁** 現段階では鷹栖町独自の給付型奨学金の創設は考えていません。

**質問** 福祉人材の奨学金償還を支援するTターン人材確保補助金は、対象の業種を拡大することで、移住定住にもつながるのでは。

**答弁** 対象拡大は予算編成時にも検討しましたが、町内の賃貸住宅等に入居した場合の家賃助成を行う方が効果があると判断し、本年度から雇用促進対策事業を拡充しています。

**質問** 家賃助成は業種を限定していません。福祉人材だけが奨学金の返還支援もある状況です。町内で就業する方は鷹栖町に必要な人材として支援してもよいのでは。

**答弁** 福祉人材は町内で不足しており、介護者が安心して働ける環境づくりのため重点的に予算を計上しています。

別の事業を組みながら人口の維持、若い就業者確保の努力をしています。



片山 兵衛 議員

# 「美術台帳」で美術品の適切な管理を

**教育長**

美術品一覧表で適正な管理に努める



鷹栖地区住民センターに設置されたモニュメント「石走る（いはばしる）」

委員会で一覧表を作っていないかと思っております。

**質問** 展示されていない作品はあるのですか。その保管状況は。

**答弁** 公民館には、展示していないものは無いと認識しております。

**答弁** 役場庁舎の美術品は現在85点あります。30点程度展示しており、他は地下の保管庫にあります。基本的に入れ替えをしていきます。（総務企画課長）

**質問** 古くなくても貴重なものはあると思えますが、作品の廃棄の基準や考えは。

**答弁** 今のところ、廃棄は考えておりません。今後可能性はあると思えますが、その時には適正な手続きをして進めていきます。



齊藤 哲子 議員

**質問** 町制50年の記念として、鷹栖住民センター中に石のモニュメントを置くことに決めました。作品について町民の皆さんに説明をすべきでは。

**答弁** 8月8日グラウンドオープンの式典で、作品について作者のお話をいただき、広く町民の皆さんに周知していきたいと思っております。

**答弁** 寄贈のお話があった場合は、設置場所や大きさを確認させていただくとともに、保存・管理に困るものもあると思えますので、その都度対応させていただきます。

寄贈がかなわなかったとしても鷹栖住民センターには、新しい展示コーナーを設けていきますので利用していただきたいです。作品を多くの方に鑑賞していただきたいです。

**公** 民館や役場庁舎には絵画をはじめ彫刻・書道など、数多くの美術品が展示されています。それらはその場の雰囲気や和らげ、心を豊かにするものとして大事な役割を果たしています。

美術品の中には高価なものや貴重な作品があるため、専用の美術台帳を整備してはどうかと思えますが、教育長の考えを聞かせてください。

**答弁** 公民館の美術品は「美術品一覧表」を作成し、展示場所や題目を記載し管理しています。今後は庁舎のものも、公民館のものと合わせて教育

**質問** 鷹栖に住んでいる多くの芸術家から、作品を寄贈したいとの申し出があった場合の対応は。

# 除雪困難世帯へのサポートは

**町長** 福祉除雪サービスなどの活用を



除雪車に取り付けるシャッターブレード

**除** 排雪が困難になる世帯が年々、増加傾向にあります。

除排雪は健常者にとっても大変な労力を要し、高齢者の方々にとっては苦痛で危険な作業です。

サポート条件を満たす世帯に対しては間口処理を行っていますが、時間制限などがあります。

平成30年11月より「鷹栖町高齢者等在宅除雪支援事業」の対象者が「満70歳以上の高齢者世帯」から「満

70歳以上の自力で除雪が困難な高齢者等のみで構成された世帯」に変更されました。その後の利用状況は。

**答弁** 利用者は平成29年度と比較すると、16世帯減の87世帯です。申込者全員に担当職員と保健師が面談して7世帯が対象外となりました。

また、細かな作業時間の指定を廃止したことで、効率的な除雪作業を行うことができ、受託事業者の負担軽減につながりました。

**質問** 普通除雪サービスが、満70歳以上の自力で除雪が困難な高齢者等のみで構成された世帯になったのであれば、上限25時間の地区の方も上限50時間に改正しては。

**答弁** 上限時間を超過する実績には至っていないので、現時点では考えていません。25時間を超えるようなことがあれば検討します。

**質問** しらかば団地には除雪がスムーズに行われて

いない玄関があります。

明日香荘でも、雪堆積場までの距離が長く、近隣の方がタイヤショベルで通路除雪を助けている状況です。何か対策は。

**答弁** 公営住宅では一軒家と同様に玄関先、通路などの除雪を入居者の方に行っていたいただいています。明日香荘は高齢者専用住宅のため、ご苦労されていますが、地域住民による除雪援助に感謝しています。

近隣の方の支援がなく除雪が困難な場合は、福祉除雪サービスや高齢者事業団等を活用してください。

**質問** 公道を除雪する際に車庫前、駐車場前、間口に残る雪は、固く締まった状態になり一般世帯でも大変です。改善は。

**答弁** 除雪の第一目的は交通の確保で、午前7時30分までに全線開通することを優先しています。除雪車にシャッターブレード等を装着し、雪を残さないように努めています。万が一、支障となる雪があれば建設水道課へ連絡してください。

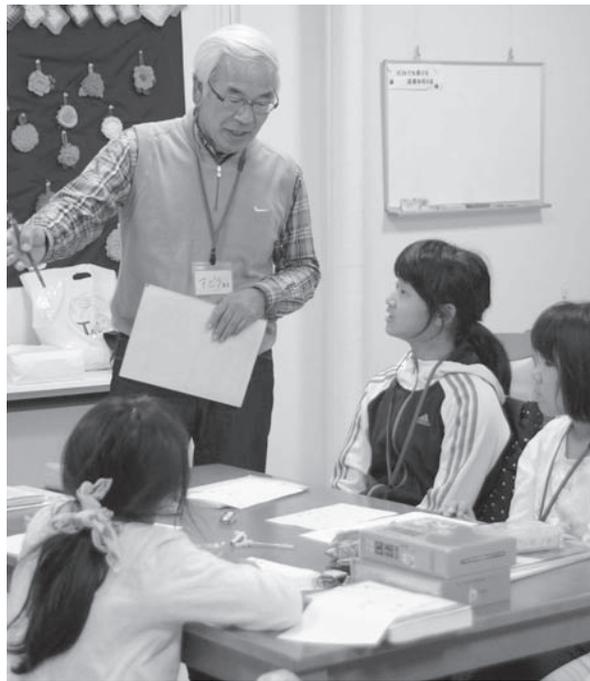


大石 隆 議員

# 高齢者の生きがいづくり推進を

町長

システムと支援体制づくりを進める



寺子屋では元教員の皆さまが中心となって子供たちに教えています



青野 敏 議員

**本**

町の65歳以上の人口は平成31年3月現在、2217名、高齢者率は32%を超えています。

豊かな経験、知識、技能を持った高齢者の方々が、健康で生きがいを持ち、積極的に地域活動に参加することは、地域社会全体の活力にもなり大変重要なことと考えます。

生きがいづくりの推進

と、高齢者がさまざまな分野で積極的に参加できるシステムと支援体制づくりの考えは。

**答弁** 元気で、就労の意欲にあふれている「アクティブシニア」と呼ばれる方々は豊富な経験と知識を持っていきます。生涯現役で活躍できる社会の実現に向けた取り組みが進められています。

「アクティブシニア」の方々には、自身の健康づくりや社会貢献などの観点から、ボランティア活動等への高い参加意識を持ち、まちづくりを支えていただいています。

高齢者人口の増加や農業・福祉分野での労働者が不足している状況を考えると、生きがいづくりの推進とさまざまな分野で積極的に参加できる新たなシステムと体制づくりが必要と考えています。

**質問** 参加が考えられる分野には福祉や教育などがあります。ブランドデザイン(全体構想)が必要では。

**答弁** 知恵や経験は貴重な財産です。就労と社会参加を推進し生涯現役社会を実現するため、雇用と就業のマッチングの仕組みづくりを、行政

主導ではなく、民間事業者との連携も視野に入れ、検討したいと考えています。

**質問** 高齢者の就労促進のため、事業者とのマッチング調査などができる厚生労働省の生涯現役促進地域連携事業があります。

**答弁** その事業については厚生労働省から伺っています。

本町では、障がいのある方やニートの方が地域参加をしながら就職に向けた準備をする「働ききつかけづくり」が厚生労働省のモデル事業に採択されています。受ける側と働く側の双方が喜べる関係づくりが非常に大事になってくると思いますので、鷹栖町に最も適した形を模索していきたいと考えています。

## 第2回臨時会 5/8 議会体制決まる

正副議長選挙、議席の指定、委員会構成などを決めました。詳細は2〜3ページをご覧ください。  
小スクールバス購入契約を審議し、全会一致で可決しました。また監査委員の選任同意を可決しました。

## 第3回臨時会 5/30 国保条例の一部を改正

国民健康保険条例、介護保険条例、国民健康保険特別会計補正予算（今年度1回目）などを審議し、全会一致で可決しました。また2件の同意案件を可決しました。

国民健康保険条例の一部を改正しました。  
国の施行令が改正されたことに合わせるための改正に加え、所得割などを変更し北海道が示す標準税率に近づけるための改正を行いました（下表参照）。  
その他の議案はL・G・W・A・N末端等の取得、除雪専用車購入契約などです。  
今回の人事案件は2件。  
1件は農地法に基づく売買・貸借の許可などを行う農業委員の任命同意。  
2件目は町勢の伸展に尽力した方や、国・道および公共的団体の役員として広く活躍した方が選ばれる特別功労者の選考同意です。



前鷹栖町森林組合代表理事組合長 特別功労者 高田正さん



農業委員 小野寺昭一さん

区分		医療分	後期高齢者支援分	介護分 (40～64歳)
応能割	所得割 前年中の所得に応じて計算	6.20% 改正前 6.00%	2.60%	2.30% 改正前 2.70%
	均等割 国保加入者1人につき	25000円	9000円	9000円
応益割	平等割 1世帯につき	25000円	9000円	8000円 改正前 10000円

## 全道から約1670人集まる

全道町村議会議員研修会  
札幌コンベンションセンター

6/25



「どうなる?」

今後の日本政治

政治評論家 有馬晴海氏

「議会はどう変わるか、自治体をどう変えるか」  
中央大名誉教授 佐々木信夫氏

現在の日本を「人口危機」「財政危機」視点で解説され、新たな自治体経営の方向として事業官庁から政策官庁への転換を提唱。  
地方議会に対しては、監視機関から立法機関への転換や議会力強化、すぐに取り組める議会改革などについて具体例を挙げながら説明されました。

東京都庁の元職員としての経験に基づいた内容でした。故事に「画餅に帰す」がある。講演内容を心した。  
(日下)

日本は「少子高齢化」「財源の不足」「資源の不足」という3つの大きな課題を抱えているとのこと。  
その解決策として2020年の東京オリンピックを契機としてキャッシュレス化やさまざまな分野でのAIの導入が予想されています。  
鷹栖町でもDa・マルシェのレジやスマート農業から、その一端を感じました。今後、国の動きを的確にとらえることが、議員には求められています。(川原)



7/10

両常任委員会合同で町内所管事務調査を行いました。町内各所を回り、各担当課職員の説明を受けながら現地を確認しました。主なものを紹介します。

### 地域おこし協力隊

#### 四季の里 宮井康平さん奮闘記



四季の里で宮井さんのこれまでの活動報告を聞きました。「四季の里だより」の毎月発行や各種教室などの催しを通じ、町民にも顔を覚えられているようでご活躍中でした。

特産品の開発は、現在のところ残念ながら商品化には至っていません。「米・こっこ」さんが現在、製造販売するシフォンケーキをアレンジした「ケーキサレ（塩ケーキ）」を開発中との

こと。

昨年から再開した花かいどうでの販売会は、今年は8～10月の第2・4土曜日に開催するそうです。

また、地域おこし協力隊員に全道ネットワークがあることに驚かされました。さらに、全道大会を本町で開催するという驚きのプランもあるようです。

今後も地元住民とも協力しながらの商品開発と活躍に期待します。  
(日下)

### 北成地区

#### 簡易給水施設

鷹栖町民の多くがお世話になっている上水道。しかし北成地区では三角台配水池との標高差がなく、上水道を利用できなかつたため、昭和56年から簡易給水施設が活用されています。

利用者が13戸と少なくなつたものの今も大切な施設です。取水口の水不足を補うため自分たちで取水口を増やしたり、砂のろ過装置の洗浄をしたりと大変でした。

高齢世帯が多くなつた今、薬剤自動投入機の更新、増設取水口の整備、制御弁の更新、ろ過シート増設による洗浄作業の軽減は、利用者の方々に大変喜ばれていました。

整備にかかった費用は4446万円で、これからも大切に使用されていくものと思えます。  
(林川)

# 現地を確認!

総務文教・経済福祉常任委員会 合同町内所管事務調査

### グループホーム「さゆり」

南2条1丁目に平成31年4月オープンした鷹栖共生会の施設。利用者一人ひとりの意思を大切にしたい一般家庭に近い環境で、小人数の利用者が地域社会と共に楽しく暮らしています。

日常生活全般（家事・食事・入浴・排泄・買い物・通院・相談等）の支援を世話人・生活支援員が行っています。

覚えやすく女性に優しい名前というのが「さゆり」の由来。今後も、個々が自立して生活できる施設として活用されていくことが期待されます。  
(大石)



■ コーディネーショントレーニング  
たかす円山幼稚園での実践を見学

鷹栖町全体で取り組んでいる  
コーディネーション  
トレーニング（COT）。  
その実践の様子をたかす円  
山幼稚園で見学しました。  
特徴的だったのが子供た  
ちの笑顔です。

くねくね体操では見学し  
ている議員を遊びに誘い一  
緒に体験したり、追いか  
けっこのような遊びでは障

害物の位置を子供たちが相  
談して決めたり、遊び環境  
をつくりかえていく対話的  
で柔軟な指導方針が垣間見  
えました。

園長は平成23年から実施  
する中で「子供たちが楽し  
みながら身体を使い、体幹  
が育っていく」という手ご  
たえを感じていました。

（川原）



一緒にコーディネーショントレーニングを体験！



■ プール改修！  
B&G海洋センター

北野地区にあるB&G海  
洋センターは昭和56年に  
オープン、昭和60年にB&  
G財団から無償譲渡されま  
した。

昨年の観覧者等も含めた  
利用者数は2万人以上。ス  
ポーツ振興で重要な役割を  
果たしている施設です。

今回の主な改修箇所は  
プールで、鉄骨上屋、プー  
ル槽、外構フェンスなど  
です。総工事費8631万円、  
内2120万円にB&G修  
繕等助成事業助成金、残り  
6511万円に町債を充て  
ています。

（桑原）

# 町内9カ所

■ 新人研修では

新人議員5名で町内施設  
10カ所の見学を行いました。  
た。

図書室における絵本の展  
示のこだわりや、郷土資料  
館の中に溢れる郷土愛。ご  
み処理場ではごみを細かく  
分別する理由が見学するこ  
とで実感できました。

すべての施設で学びがあ  
り、そこで働く人の想いや  
苦労も感じることができま  
した。この実感を議員活動  
の中で活かしていきたいと  
思います。

（川原）



郷土資料館を見学中

6/12

改選により鷹栖町議会議員となった12名を議席番号順に3回に分けて紹介いたします。

誕 生年月日 住 住所 当 当選回数  
学 最終学歴 職 職業 趣 趣味

## 子どもたちが育っていく、この町をつくる仕事がしたい！



私は12年間「保育」という仕事に携わってきました。2012年から鷹栖町内のNPO法人森のようちえんぴっparaで働いています。「子どもにやさしい町は、すべての人にとってやさしい町になる」その信念を持ち議員として行動したいと思えます。鷹栖町は無投票でしたが、いま投票率の低下が社会問題となっています。30代の投票率は40%程度。この現状を変えたい。そう強く感じています。議員の仕事の「見える化」もこの4年間で取り組んでいきたいと考えています。5月より議員活動がはじまりました。学ぶことが多く、まだ発信できることは少ないですが、自分自身の視野を広げてくれる魅力的な仕事だと感じています。議決機関として機能できるよう32歳という若さを活かし、行動する議員を目指します。



議席番号 **1** かわはら まこと  
**川原 允**

誕 昭和61年10月30日  
住 12線4号4番地  
電 090-2873-6974  
当 1回  
学 名寄短期大学児童専攻卒  
職 保育士  
           NPO法人ぴっparaの森職員  
趣 野菜作り 料理 珈琲  
           サッカー

## まだ、何もしていません

新人の沢口です。

北野地区の5区で親元就農して32年目。経営移譲を受けて、27年目。水稲15haとハウス栽培の胡瓜を20a作っています。農業従事者が減る。それを補うため規模拡大する。それだけでは、町全体での農業生産額は減っていきます。並行して、収益性を高めることも必要です。鷹栖町の農業には、まだ、伸びてゆく可能性があります。その可能性を探って行きたいです。

消防団に入って31年目。団員数は減っていますが、温暖化傾向による豪雨災害の危険度が増し、火災も依然、無くならないなど、その役割、重要性はかえって大きくなっています。消防団以外の住民とも連携しながら、町全体として、安心して暮らせるまちづくりを目指したいです。

また、財政支出の一つ一つが本当に町民のためになっているのか、費用に見合った成果はあるのか、住民目線で、しっかりと見極めて、いかなければと思っています。



議席番号 **2** さわぐち hitoshi  
**沢口 仁**

誕 昭和39年11月22日  
住 12線2号6番地  
電 87-4067  
当 1回  
学 北海道大学農学部卒  
職 農業  
趣 クロスカントリースキー

# 私たち鷹栖町議会議員です!

健康・長寿の町  
安心・安全な町  
住みやすい町を

- ・子育て・教育諸環境の充実
- ・福祉・健康の先進地域 促進
- ・地域防災システムの点検強化
- ・町の行財政の健全化促進
- ・地場産業の充実と活性化
- ・議員のなり手不足の解消

医療・介護費等の値上げに悲鳴が上がっています。このような声にこたえるのが行政と議会のつとめです。

無駄をなくし、子育て、教育、暮らしや福祉等の向上に全力を尽くしたい。

地域要望を町政・議会活動へと反映に努めます

## 地域課題の代弁者



議席番号 くさか よしろう  
**3 日下 義朗**

**誕** 昭和 21 年 4 月 26 日  
**住** 北野西 3 条 1 丁目  
**電** 87-2320  
**当** 2 回  
**学** 北海道教育大学旭川校卒  
**職** 元教員  
 (国公立小・中学校勤務)  
**趣** 古代日本史、古代朝鮮史

## 遙かなる未来の挑戦

住みやすいまち作りを実現するために！  
住んでみたい・住み続けたい・住んでよかった。

- 子育て環境の充実
  - ・ 出産・子育て支援制度の充実・教育環境の整備
  - ・ スポーツ振興を通じた健康な体と笑顔で助け合いが出来て生きがいを持つ町を目指します。
- 農業を盛り上げる
  - ・ 水稲を中心に野菜・畜産の生産性向上、地域農業の持続発展に努めます。
  - ・ 安心、安全な農産物と、特産品の開発を含めた広報伝活動を強化します。
  - ・ 後継者対策、若者の新規就農を支援します。

私は40年前に仕事の関係で鷹栖町の住民となりました。恵まれた自然豊かな四季、出会った人々の温かさ、何事も前向きに取り組む町民の人間性に感銘を受けました。いつの日か私が受けた喜び、感謝を皆様に共有したい気持ちを持っておりまして、それが今だと思っています。



議席番号 くわはら よしふみ  
**4 桑原 芳文**

**誕** 昭和 34 年 8 月 17 日  
**住** 北野東 4 条 1 丁目  
**電** 87-2224 / 090-7640-4202  
**当** 1 回  
**学** 旭川農業高校林業科卒  
**職** 元農協職員  
**趣** スポーツ鑑賞(日本ハムファイターズファン) ゴルフ歴 4 年、100 オーバー

議会のうごき

本会議・研修以外の議会の活動を紹介します！

# 4年間を見据えて！



ワークショップの様子（議員協議会）

議員協議会

「語ろう会」

テーマを議論

6/20  
7/10  
7/11

前回の「地域を語ろう会」は、ワークショップ形式を取り入れ、地域住民との会話をより重視して開催しました。

改選後、今年度のテーマの設定について議員協議会で議論しています。3班に

分かれ、ワークショップ形式で意見を出し、その後、班ごとにまとめを発表。意見を集約し、さらに焦点を絞ってワークショップを繰り返すという手法をとっています。

多くの方に興味を持って参加していただける「地域を語ろう会」を目指しています。

開催日程など詳しいことが決まりましたら、お知らせします。

議会活性化委員会

活動方針を確認

5/30  
6/20

この委員会は議員全員で構成し、議会活性化のための施策を検討します。役員会では具体案を決めます。

会長 林川 伸二  
副会長 姥 順一  
役員 川原 允  
沢口 隆  
大石 隆

## 議会報モニター募集中！

議会報「孔雀草」に対してのアンケートにお答えいただいたり、ご意見や感想をお寄せいただいたりする議会報モニターを募集しています。

お問い合わせは議会事務局まで。

電話：0166-87-2111 メール：gikai@town.takasu.lg.jp



この他、本会議前には議員協議会、各常任委員会、議会運営委員会を開催しています。また議会報編集や追跡レポート編集などのため広報広聴常任委員会を開催しました。

活動の詳細はwebページでも確認いただけます。



議員の基本使命とは

新任議員研修会  
札幌第2水産ビル  
7/9

全道町村議会新任議員研修会が開催され、本町からは新任議員5名が出席しました。

講師は北海道町村議会議長会事務局長の村川寛海氏で、演題は「議会の運営と福利制度について」。

議員の基本使命は、選挙で応援してくれた支持者のためではなく、全住民の代表者として町全体のためであることを思い決定することであるとの内容でした。

新任議員に分かりやすく丁寧な話され、とても有意義な研修会となりました。

(桑原)

# 9月は決算を審査

傍聴お待ちしています

9月定例会は  
9月18日(水)～20日(金)



傍聴席入り口に閲覧用の資料をご用意しています。ファイルは3部あります。譲り合ってください。

- 9月の定例会は平成30年度の決算審査があります。初の一般質問をする新人議員もいるかも？
- 多くの方の傍聴をお待ちしています。
- 日程は変更になる場合があります。
- 傍聴の際は、住所と氏名をご記入ください。
- 詳細は議会事務局にお問い合わせください。

## ロールバナーでお知らせ!

### 今回の表紙

7月7日に開催された鷹栖地区レク・スポーツ大会。天気にも恵まれ、多くの参加者が汗を流しました。

会場には町制50周年を周知するためのロールバナー(巻き取り式看板)が設置されていました。



レク・スポーツ大会の横断幕も更新開会式後に記念撮影をしていました



参加したお子さんに集まってもらいました!

## くじやくぞうクイズ

次の問題に答えよう

○に当てはまる言葉を入れてください。

- 問1** 今期の鷹栖町議会、新人議員は○名です。
- 問2** 消費税率引き上げの影響緩和のため○○○○○付商品券が発行されます。
- 問3** 鷹栖町全体で○○○○○○○○○○○○○○○○トレーニングに取り組んでいます。

### ヒント

この議会だより「孔雀草」の中に答えがあるので、探してみてください。

### 《応募方法》

クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、郵送、FAX、Eメールでご応募ください。

①よかった記事②よくなかった記事、についても書いて下さい(ページ数だけでも結構です)。感想や、議会へのご意見等もお書き添えいただければ幸いです。

全問正解者の中から抽選で3名の方に商品券1000円分をお送りします。なお当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

### 《あて先》

〒071-1292  
鷹栖町南1条3丁目 議会事務局 宛  
FAX 0166-87-2196  
✉ gikai@town.takasu.lg.jp

### 《しめきり》

令和元年8月31日(土) 消印有効

【個人情報の取り扱いについて】

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送とそれにかかる業務のみに利用します。



J A 女性部の皆様と共に「たかほ」にて11月～3月の間、地域食堂をしています。

**若井 真知子**さん  
(4区町内会)



句碑の森  
父の句碑の前で

## 「縁」

縁あって鷹栖町に戻って7年が経ちました。幼い頃の山や川、地域の方々も皆温かく迎えてくれました。のどかな田園風景に身を置いて大勢の家族と過ごした日々には浸りながらのコーヒータイムは何より至福のときです。今確かにここに居ます。生かされている事を心から感謝しています。

鷹栖町に来て、趣味や地域活動を通して沢山の出会いがありました。ふと出会った人と話していると共通が一杯。同じところで同じ時間を過ごしていました。ずっと疎遠だった人に思いがけず会い、そこからまた繋がっていくことができました。まるで両親が道をつけてくれたのではと思うこともありました。縁のある人には何処かで繋がりが、再び会うことができるのですね。地域の人ともっともっと繋がりが、困ったときは一人で悩まぬように皆が助け合える町にしていきたいです。それには健康でできることをお手伝いしたいです。健康でいることが一番のボランティアかもしれません。さあ今日も出かけましょう新たな出会いに向かって！！

老一人優しさあふれるあったかす

鷹栖町議会  
お問い合わせはこちら

〒071-1292  
北海道上川郡鷹栖町南1条3丁目5番1号

TEL 0166-87-2111  
FAX 0166-87-2196  
gikai@town.takasu.lg.jp



## わたしの一言

### 「なんだかホッとする町」

私が鷹栖町に越してきたのは3年前。短大進学をきっかけに秋田県から北海道に。それから自然豊かな環境での生活や教育にあこがれ、森のようちえんぴっばらで働きたいと思い、鷹栖町にやってきました。なぜかホッと心が落ち着く風景(豊かな自然)と町の雰囲気。町にも人にも温かさや安心感があります。都会もいいなと思うけれど、自分のペースを大切に暮らせる田舎が好きな私の性分もあって、心地よく暮らしています。町内のあちこちで「どこから来たの?」「またいつでもおいでね」と新しい土地に慣れていなかった頃の私にもたくさん温かい声をかけてもらいました。

そんな人たちとの繋がりがもっと広がるのかなと思うのです。年上の世代と関わるきっかけは大いあって、それに私も助けられました。それと同時に私と同じ20代～30代の人たちがお互いに関わるきっかけを見つけるのが難しいと感じています。なんか面白いことできたらいいな～なんて考えたり、企画やイベントがあれば参加したいと思ったりしています。

NPO 法人ぴっばらの森  
スタッフ

にしのみや りな  
**西宮 李奈**さん  
(北野東町内会)



パレットヒルズの原っぱで鬼ごっこ！